





企業版
ふるさと納税
ご案内




KOGA CITY

古河市

未来が拓ける

こがでくらすと

KOGA KURASU






企業版ふるさと納税とは

自治体が実施する地方創生事業に対して企業等が寄附を行った場合に、法人関係税の税額が控除される仕組みです。

損金算入による軽減効果（寄附額の約3割）と税額控除（寄附額の最大6割）により、最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担が約1割まで圧縮されます。

税額軽減効果は

最大約９割！

通常の軽減効果

損金算入	法人住民税+法人税	法人事業税	企業負担
約３割	４割	２割	約１割

寄附額

手続きの流れ

寄附申出書の提出	企業様	寄附の対象とする事業と寄附金額を決定し、寄附申出書を古河市に提出します
寄附金の納入	企業様	寄附金を古河市の指定する口座に納入します
受領証発行 お礼対応提供	古河市	寄附受領証を発行し、企業様の寄附情報を古河市ホームページに掲載します
税申告のお手続き	企業様	古河市が発行する寄附受領証をもって税務署での税申告のお手続きを行ってください

留意事項

- １回あたり10万円以上の寄附が対象となります
- 本社所在地が古河市内になっている企業は対象外です
- 制度上寄附を行うことの代償として経済的な利益を受けることは禁止されています



企業版ふるさと納税担当課

企画政策部　企画課

〒306-0291 茨城県古河市下大野2248番地　TEL：0280-92-3111(代表)

市HP

寄附申出フォーム

地域の特性を活かした、仕事をつくる事業

事業 01

空き店舗から、まちの新しい未来を

空き店舗活用、創業・事業承継支援

新たな出店と創業を促し、まちなかに人とにぎわいを生み出します



地域の課題

高齢化などの理由から市内店舗の休廃業が相次いでおり、特に商店街では空き店舗が目立ち、まちなかの人の流れが減少しています。このため、空き店舗の活用と事業支援を行い、地域経済を維持・成長させることが求められています。

事業での取組

- 貸出空き店舗の情報を整理・発信
- 創業・事業承継セミナーの開催
- 新規出店者や事業承継人材の育成支援

寄附金の使い道

創業・事業承継に関するセミナー等の開催、
創業希望者・事業承継希望者への支援に活用します。

寄附 → 創業支援 事業承継支援 → まちのにぎわい 創出につなげる

この事業で目指す未来

空き店舗を新たな価値を生み出す場所へ。
魅力的な新規出店と事業承継を促し、
商店街の活性化とまちなかの
にぎわいを創出します。



関連するSDGsの目標



寄附目標額

４５０万円

事業担当課

産業部　産業戦略課
〒306-8601 茨城県古河市長谷町38番18号
TEL：0280-22-5111(代表)

市HP

事業 02

働く場所をつくる　古河の未来をつくる

新たな雇用創出に向けた工業団地の整備

新たな産業拠点を整備し、企業誘致と雇用の創出を通じて、
若者が地域で働き、暮らし続けられるまちを目指します



地域の課題

2000年をピークに人口減少が続く古河市では、若い世代が進学や就職を機に東京圏へ転出する傾向があります。若い世代が地域で働き、暮らし続けられる魅力的な雇用の創出が必要となっています。

事業での取組

- 東山田・谷貝地区に新たな産業用地を創出
- 企業誘致による産業基盤の強化
- 安定した雇用・多様な働き方につながる企業の立地促進

寄附金の使い道

新たな産業用地の創出や、企業誘致に向け、
交通設備や水路整備などの団地整備に活用します。

寄附 → 団地整備 → 雇用を創出し、移住・定住を促す

この事業で目指す未来

企業の立地と新たな雇用を生み出し、若者や女性など多様な人材が地域で活躍できるまちへ。
雇用の創出を移住・定住、
地域経済の活性化につなげ、
持続可能な古河市を目指します。



関連するSDGsの目標



寄附目標額

2億4,000万円

事業担当課

企画政策部　プロジェクト推進課
〒306-0291 茨城県古河市下大野2248番地
TEL：0280-92-3111(代表)

市HP

移住と定住を促し、新しい人の流れをつくる事業

事業 03

本物のスポーツに触れ、心が動く　まちが動く

プロスポーツに親しめるイベントの実施

本物のスポーツとの出会いを、未来への一歩に



地域の課題

古河市では、週1回以上スポーツをする市民の割合が全国平均を下回っています。健康増進のために市民のスポーツへの関心を高め、誰もがスポーツに親しめる機会を増やすことが求められています。

事業での取組

●プロスポーツに触れられるイベントを開催
”スポーツフェスタ古河”、”4v4 KOGA Series”
●多様なスポーツ体験・交流の機会を展開

寄附金の使い道

”スポーツフェスタ古河”や”4v4 KOGA Series”のスポーツイベントの実施に活用します。

寄附 → イベント実施 → まちのにぎわい創出につなげる

この事業で目指す未来

子どもたちが本物のスポーツに触れ、夢や目標を持って挑戦できる環境をつくるとともに、
市民のスポーツ習慣の定着と
地域の活性化を目指します。



関連するSDGsの目標



寄附目標額

９５０万円

事業担当課

教育部　スポーツ振興課
〒306-8601 茨城県古河市長谷町38番18号
TEL：0280-22-5111(代表)

市HP

事業 04

「泊まる」を増やし、古河の「にぎわい」を育てる

観光拠点の宿泊施設整備による地域の活性化

施設をきれいにし、宿泊者を呼び込み、地域全体に人とお金を循環させる



地域の課題

築30年が経過した平成館は老朽化が進み、現在の利用者ニーズやバリアフリーへの対応が十分ではありません。宿泊者が減ったことでレストランも営業を休止しており、宿泊・飲食を通じた観光消費につながっていないことが課題です。

事業での取組

●平成館の客室・浴場・レストランなどのバリアフリー化を含めた改修
●トイレ・空調設備の更新
●周辺エリアのキャンプ・BBQ場を整備

寄附金の使い道

平成館の宿泊施設・レストラン・浴場等の改修やバリアフリー化、設備更新などに活用します。

寄附 → 施設の整備・改修 → 交流人口を増やす

この事業で目指す未来

ネーブルパークでの滞在時間を延ばし、宿泊・アウトドア・飲食などを通じた地域内の交流と消費を生み出します。交流人口を増やし、古河市の観光と地域経済の活性化を目指します。

関連するSDGsの目標



寄附目標額

８２２万円

事業担当課

都市建設部　都市計画課
〒306-0198 茨城県古河市仁連2065番地
TEL：0280-76-1511（代表）

市HP

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

事業05

子どもたちの毎日の給食を、未来への応援に

学校給食の無償化

子育て世帯の負担を軽減し、すべての子どもたちの健やかな成長を支えます



地域の課題

物価高騰の影響で、子育て世帯の経済的負担が大きくなっているため、市では負担軽減を目的に学校給食費の免除を行っています。一方で学校給食の無償提供を継続するために安定した財源を確保することが課題となっています。

事業での取組

- 学校給食費の無償化を継続
- 安心・安全で栄養バランスのとれた、魅力ある学校給食を提供

寄附金の使い道

給食の材料購入に活用します。



この事業で目指す未来

給食費の負担をなくすことで子育て世帯の家計を支え、すべての子どもたちに栄養価の高い給食を届けます。
安心して子育てができ、子どもたちが
健やかに成長できる
古河市を目指します。



関連するSDGsの目標



寄附目標額

5,050万円

事業担当課

教育部　学校給食課
〒306-0205 茨城県古河市関戸1014番地1
TEL：0280-98-3555

市HP

事業06

子どもたちの「放課後」を、もっと安心できる時間に

安心して利用できる放課後児童クラブの整備

子どもの居場所を整え、保護者の安心と子育て・仕事の両立を支えます

地域の課題

児童クラブの利用希望者が増える中、児童の受け入れ場所の確保や施設の環境整備が課題となっています。また、老朽化した空調設備の更新など、子どもたちが安全・快適に過ごせる環境づくりが求められています。

事業での取組

- 老朽化したエアコンの付け替え工事
- 施設内の照明をLED照明に改修
- 各施設の定期修繕・緊急修繕



寄附金の使い道

児童クラブの施設整備や学習環境・空調設備などの環境改善に活用します。



この事業で目指す未来

利用を希望するすべての子どもたちが安心して過ごせる放課後の居場所をつくります。そして、子どもの安全・成長を支えるだけでなく、保護者が安心して働ける環境を整え、子育てと仕事を両立しやすい古河市を目指します。



関連するSDGsの目標



寄附目標額

200万円

事業担当課

教育部　生涯学習課
〒306-8601 茨城県古河市長谷町38番18号
TEL：0280-22-5111（代表）

市HP

安心な暮らしを守り、魅力的な地域をつくる事業

事業07

「もしも」に備えることが、まちの未来を守る

市民生活に密接した防災計画の改定



最新の防災計画と地域のつながりで、誰もが安心して暮らせるまちをつくります

地域の課題

災害の激甚化・頻発化や防災に関する新たな情報・制度に対応するため、地域の実情に即した防災体制を整え、市民一人ひとりの防災意識を高めていくことが求められています。

事業での取組

- 地域防災計画の改定、市民向け概要版の作成
- 防災情報の発信
- 水害対応総合訓練
- 自主防災組織への支援

寄附金の使い道

地域防災計画の改定や、市民への防災啓発など、災害に強いまちづくりのために活用します。



この事業で目指す未来

行政だけでなく、地域、関係機関がそれぞれの役割を担い、市民が災害時に迅速かつ適切に行動できる地域をつくります。日頃からの備えとつながりを力に、誰もが安心して暮らせる、災害に強い古河市を目指します。

関連するSDGsの目標



寄附目標額

600万円

事業担当課

総務部　消防防災課
〒306-0198 茨城県古河市仁連2065番地
TEL：0280-76-1511(代表)

市HP

事業08

「出かけたい」を、あきらめないまちへ

福祉車両貸出による移動手段の拡充



車いすのまま乗れる福祉車両で、誰もが自由に外出し、社会とつながれる環境をつくります

地域の課題

障がいのある方の移動を支える福祉有償運送業者や移動サービス事業者が減少し、買い物などの通院以外の外出時の移動手段の確保が難しくなっています。

事業での取組

- 車いすに乗ったまま乗降できる車両の貸出
- 車両の整備

寄附金の使い道

福祉車両の貸出を通じた移動支援の体制整備・運用に活用します。



この事業で目指す未来

「通院だけでなく、買い物にも行きたい」「家族と出かけたい」「地域の活動に参加したい」そんな一人ひとりの思いを叶え、障がいの有無にかかわらず、誰もが気軽に外出し、地域とつながることができる古河市を目指します。

関連するSDGsの目標



寄附目標額

200万円

事業担当課

福祉部　障がい福祉課
〒306-0221 茨城県古河市駒羽根1501番地
TEL：0280-92-4919

市HP

デジタル技術で多様な主体と共に創るまち事業

事業09

本との出会いを、もっと自由に

スマート図書館の構築

いつでも、どこでも、本と学びにつながるデジタル図書館サービスを充実させ、市民の学びを支えます。



地域の課題

図書館の立地には地域差があり、交通などの理由から利用しにくい市民もいます。また、古河市の人口100人当たりの館外貸出冊数は、同程度の人口規模の市の平均を下回っており、読書活動の活性化が課題となっています。

事業での取組

●電子図書の充実
●高齢者・障がいのある方への読書支援
●GIGAスクール端末を活用した子どもの読書活動を推進

寄附金の使い道

電子図書館や図書館システムの運用、電子書籍の充実などに活用します。



この事業で目指す未来

年齢や障がい、住んでいる場所にかかわらず、誰もが読書や学びを楽しみ、市民の知的・文化的な活動が広がる古河市を目指します。



関連するSDGsの目標



寄附目標額

1,640万円

事業担当課

教育部　三和図書館
〒306-0125 茨城県古河市仁連2042番地1
TEL：0280-75-1511

市HP

事業10

古河の魅力を、もっと遠くへ。もっと身近に

デジタルを活用したシティプロモーション事業

SNSとデジタルの力で、古河の「知られていない魅力」を市内外へ届けます

地域の課題

古河市には豊かな地域資源やさまざまな魅力がありますが、その魅力を十分に伝えきれていないことが課題です。また、スマートフォンやSNSの普及により、必要な情報を迅速かつ分かりやすく届けることが求められています。

事業での取組

●市ホームページ必要な情報をタイムリーに発信

●多様なSNSを活用して幅広い世代に情報を発信

寄附金の使い道

市ホームページの保守・運用やSNSによる情報発信、発信する情報の内容磨きに活用します。



この事業で目指す未来

古河の魅力を知り、好きになり、訪れ、そして「住んでみたい」「住み続けたい」と思う人を増やします。
地域への愛着と誇りが育ち、まち全体の活力が高まる未来を目指します。



関連するSDGsの目標



寄附目標額

400万円

事業担当課

企画政策部　シティプロモーション課
〒306-0291 茨城県古河市下大野2248番地
TEL：0280-92-3111(代表)

市HP

寄附企業の皆さまとのつながりづくり

古河市では企業の皆さまからのご提案やご希望を伺いながら、
寄附をきっかけとしたさまざまな交流・連携の可能性を一緒に考えていきます。

市長からのお礼状

ご寄付いただいた企業へ、市長から感謝の気持ちを込めたお礼状をお送りします。



寄附受領式

寄附額に応じて、受領式を実施します。
実施方法などについては企業の皆さまのご希望に合わせて対応をします。



その他ご提案

「地域の方と交流したい」「寄附した事業の見学がしたい」など、企業からのご提案についても、ご希望に合わせて対応します。





古河市は「未来都市」へ

「誰一人取り残さない包摂社会と
ゼロカーボンシティの古河（まち）」を目指して

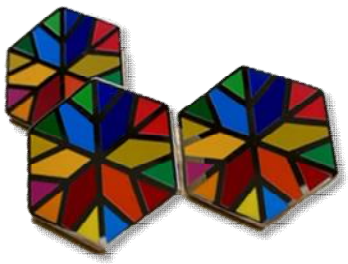
古河市SDGsパートナー募集中

SDGs目標達成のため、積極的に活動している古河市内の団体・企業等を募集しています。

古河市　SDGｓ　パートナー

SDGsを、もっと身近に。

古河市オリジナルピンバッジ販売中！
“見える”シンボル”を身につけ、
SDGsの輪を広げましょう！



古河市SDGsオリジナルピンバッジ購入申込フォーム

KOGA CITY 未来をかさねて、 20th ANNIVERSARY